

## 件名索引

### 凡 例

1. 見出し項目の配列：各項目を頭文字の発音により五十音順に分け，その中を更に五十音順（電話帳方式）で配列してあります。なお『見出し語目次』（105頁-111頁）を付しましたので御利用下さい。
2. 論文の配列：見出し項目をゴシック（太字）とし，その項目に該当する論文名を掲載時期の早いものから掲載欄別に順次配列してあります。  
各論文は題名，著者名（筆頭者1名，座談会は司会者名），巻数（丸中数字は号数），頁数（論文の種類（欄名））の順で記載しました。なお，欄名の略称方法は，本号巻頭の『本書の使用法』を御参照下さい。
3. 同義語・参照項目：同義語のうち代表的なものを取り，その中にまとめました。しかし，他の語で引いても所在がわかるよう，案内記号（☞）を用いてあります。主なものあげますと，

ADL☞日常生活動作

Brace☞装具

CVA, CVD, 片麻痺，成人片麻痺，脳血管障害☞脳卒中

CP, 成人脳性麻痺，脳性まひ児・者☞脳性麻痺

筋ジストロフィーデュシャンヌ型☞ジストロフィー

QOL☞クオリティ・オブ・ライフ

Pre-voc（職前・前職，プリヴォケイショナル）☞職業リハビリテーション

RA, 関節リウマチ，慢性関節リウマチ，悪性関節リウマチ☞リウマチ

ST☞言語療法

対麻痺，パラプレジア☞脊髄損傷

疼痛☞痛み

4. 精神科関係の論文は“精神科リハビリテーション”の項に一括し，その中で小項目を設けて分類しました。
5. 『プラクティカル・メモ』欄および『追悼』欄は，最末尾にまとめました。
6. 「件名索引」から引かれる機会のないと思われる下記の欄については割愛させていただきました。これらを検索の折には「総目次」を御覧下さい。

学会をふりかえって，私の職場，施設紹介，リハビリテーションインフォメーション，養成校紹介，会員の目，学会印象記，印象記，見聞記，とびら，フォーラム，インタビュー，Q & A，質問箱，学生から，こえ，読者のこえ，読者から，私の意見，随想，Point of View，話題，本の紹介，書評，雑誌レビュー，Recommended Readings，リハビリテーション英語講座，Glossary，資料，文献抄録，学会・研究会会告（お知らせ），訂正・おわび，編集室から，トピックス，ニュース，創刊を祝す